

私の起点-1/2

	ジャンル	原点	コメント / 備考
1	全体	ギリシア神話	神は宗教を超える。死を超える。
2	美術	「The Meaning of Art」 Herbert Read	西洋絵画
3	文化	「日本の芸術論」	花道、茶道、書道、俳句 等
4	音楽	「音楽のたのしみ」 ロラン・マニユエル	対話形式のものは、いろいろな考えがそのまま受け入れられる。
5	詩	三好達治 / ウィリアム・ブレイク / ボードレー	ダンテ「神曲」へのつながり
6	死	「死をめぐる対話」 クリスチャン・シャバニス	死に直面している人との対話。死を身近なものとして考えられるようになった。
7	評論文学	サルトル / カミュ / 芥川龍之介 / ドストエフスキー	死と生

私の起点-2/2

	ジャンル	原点	コメント / 備考
8	映画	「映画の理論」 岩崎 永 ^日	映像、音楽、文学、旅との有機的芸術
9	大相撲	「大日本相撲史」酒井忠正 「相撲五十年」相馬基	相撲はスポーツでなく、文化
10	書道		僕にとってバランスとは。間とは。本を見ているだけで心が落ち着く。写経は無心になれる。臨書。創作。
11	そろばん		才能の目覚め
12	旅		未知の誘惑
13	探偵小説	「アクロイド殺し」 アガサ・クリスティ	貸し本屋のこと。日本の探偵小説は淫ら。謎解きというよりその人が犯罪を犯した背景に興味がある。犯罪すべてが正当化される。クリスティは意外な人を犯人にする。
14	哲学	プラトン	田中美知太郎による導入
15	星の世界	「星座巡礼」 野尻抱影	第3金曜日はプラネタリウムコンサート